

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

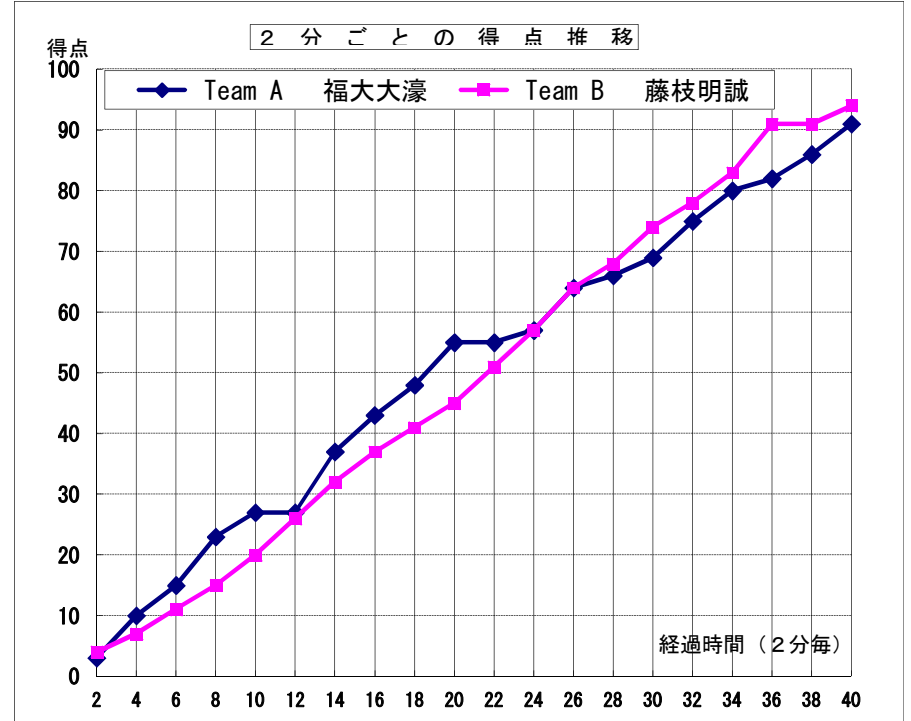
男子 準決勝

試合日	2013年8月2日
開始時間	14:40
会場	べっぷアリーナ
コート	M
試合順	2

Team A		Team B
福大大濠	91	94
福岡県		静岡県

Team A 福大大濠		3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
No.	S 選手名	成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	◎ 青木 保憲	16	3 9	3 5	1 1	2	3	1 4	3	2 0 0	40:00					
5	堀 大喜	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
6	金丸 亮太	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
7	◎ 葛原 大智	11	3 7	1 4	0 0	4	5	1 6	2	0 1 2	25:05					
8	牧 隼利	10	0 0	5 7	0 0	4	4	0 4	1	1 0 0	19:44					
9	松尾 啓輔	7	0 0	3 3	1 2	3	2	3 5	0	0 1 1	23:44					
10	増田 啓介	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
11	鳥羽 陽介	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
12	帯刀 滉暉	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
13	◎ 津山 尚大	26	6 22	4 9	0 0	1	1	5 6	7	0 0 1	40:00					
14	◎ 杉浦 佑成	21	1 4	7 21	4 4	1	4	8 12	5	0 0 3	40:00					
15	◎ 野口 夏来	0	0 0	0 0	0 0	0	1	1 2	0	1 1 1	11:27					
Team / Coach:	片峯 聡太					0	0	1 1			0					
合計		91	13 42	23 49	6 7	15	20	20 40	18	4 3 8	200					
		RATE	31.0%	46.9%	85.7%											

Team B 藤枝明誠		3P		2P		FT		F	REBOUND			AS	ST	BS	TO	PT
No.	S 選手名	成功	試投	成功	試投	成功	試投		OR	DR	TOT					
4	◎ 伊藤 大和	8	0 3	4 8	0 2	0	1	4 5	1	0 0 3	38:08					
5	◎ 蒲澤 琢己	7	1 1	2 3	0 0	2	0	6 6	6	2 0 1	40:00					
6	中澤 怜央	6	0 0	3 5	0 0	0	0	0 0	0	0 0 1	08:29					
7	田畑 淳	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
8	坂本 遼馬	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
9	平尾 大嗣	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
10	◎ 松原 寿樹	15	2 2	4 12	1 2	2	5	8 13	4	2 0 1	40:00					
11	小川 聖八	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
12	◎ 潘 広農	0	0 0	0 0	0 0	1	0	1 1	0	0 0 0	03:32					
13	宮越 康慎	17	0 0	8 14	1 2	2	3	5 8	0	1 0 1	29:51					
14	阿部 駿太	-	- -	- -	- -	-	-	- -	-	- - -	00:00					
15	◎ 角野 亮伍	41	1 6	15 24	8 8	3	3	7 10	1	0 0 3	40:00					
Team / Coach:	三上 淳					0	0	0 0			0					
合計		94	4 12	36 66	10 14	10	12	31 43	12	5 0 10	200					
		RATE	33.3%	54.5%	71.4%											



CTO	1・2P	3・4P	OT 1	OT 2	OT 3	OT 4
TeamA	11:44	21:21	34:22	35:11		
TeamB	7:32	18:08	31:31	33:23	38:37	

戦評

第1ピリオド、両チームともハーフコートマンツーマンでスタート。藤枝明誠は#15のジャンプシュートや速攻によるレイアップで得点。福大大濠は5本の3Pや#14や#8のインサイドプレーなど多彩な攻撃で得点を重ねていく。第1ピリオドは27-22と福大大濠が5点リードで終了。第2ピリオド、藤枝明誠は2-3ゾーンにDefを変え、#15、#13のミドルシュートで追い上げ、1点差まで詰め寄せられた福大大濠は前半1回目のタイムアウトを取る。そこから福大大濠は#9や#14のOffリバウンドからのリング下シュートなどで再び突き放す。リバウンド対策でインサイドを固めた藤枝明誠に対して、福大大濠は#4の3Pや#8の連続得点で点差を広げていく。一方、藤枝明誠は#5の3Pや#15のリバウンドシュートなどで追いつくが、結局45-55と福大大濠がリードを10点差に広げて終了。

第3ピリオド、藤枝明誠は引き続き2-3ゾーンDefをひき、そこからの連続速攻で4点差まで詰め寄せ。そこで福大大濠は後半1回目のタイムアウトを取る。福大大濠は#14のハイポストを起点にパスを回すが、なかなか決め手がない状態が続く。一方、藤枝明誠はDefからの速攻で同点に追いつき、残り4分40秒には#10の3Pで逆転に成功。そこから両チーム一進一退の攻防が続くが、藤枝明誠が速攻などにより6点差を広げる。福大大濠も#13の3P決まるが、第3ピリオドは藤枝明誠が74-69と逆転に成功して終了。第4ピリオド、積極的に1on1から得点していく藤枝明誠に対して福大大濠は#7による連続3Pで応酬し、7分20秒には#13の3Pで同点に追いつく。そこで藤枝明誠は後半2回目のタイムアウト。その後、藤枝明誠はDef1-2-2ゾーンに変えたことが功を奏して、藤枝明誠が一気にリードを9点差に広げる。そこから福大大濠はDefをオールコートマンツーマンに変え、Offは#14のポストプレーを中心に攻める。その後も#13の3Pなどで追い上げるが、最後は福大大濠の怒涛の粘りをしのいだ藤枝明誠が94-91で勝利して決勝戦に駒を進めた。

主審	伊藤 恒	副審	渡邊 整	戦評	岡 明弘
		副審	福岡 敏徳		